



制作：小谷悠、野田幸裕

監修：鍋島俊隆

平成 22 年 9 月 14 日（火）那覇市久茂地小学校

「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」 の「くすり教室」を開催

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構は、国民にくすりを安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にもくすりのことを知っていただく講演会や体験実験を行っています。

名城大学薬学部 松本友里恵さんのご両親のご尽力によって、昨年引き続き平成 22 年 9 月 14 日（火）、那覇市久茂地小学校にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の「くすり教室」を下記の内容で開催しました。当日は、小学生 6 年生 28 名が参加しました。講義と体験実験は、小学生ばかりでなく、小学校教師にも大変分かり易かったと好評でした。こうした活動は、読売新聞の新年版にも取り上げられております。



那覇市久茂地小学校における「くすり教室」

日時：平成 22 年 9 月 14 日（火）14 時～15 時 30 分

場所：那覇市久茂地小学校

内容：

- ・第一部「じっけん」を始める前のお話し
くすりをどのように飲んだら良くきき、副作用を防ぐことができるか、名城大学薬学部大学院生の松本さんが漫画スライドを使ってわかりやすく説明しました。

- ・第二部：「じっけん」

小学生は 7 グループ（1 グループ 4 名）に分かれ、NPO J-DO 鍋島俊隆理事長を中心に、成瀬忠亮理事、小松修一理事、野田幸裕会員に加え、名城大学薬学部大学院生 松本友里恵および小谷 悠が、第一部のお話しの内容をより理解できるように、小学生と共に実験を行いました。

〈じっけん項目〉

1. どうして「カプセル」になっているのだろうか？
2. コップ 1 ばいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
3. コップ 1 ばいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？
4. 「ざやく」ってなんだろう？
5. くすりを「お茶」で飲むとどうなってしまうの？

